

- ◆ 3回目接種の割合は、全年齢で約5割。65歳以上で8割を超える一方、若年層では約3割
- ◆ 特に若年層をターゲットとして、さらなる接種促進に向けた集中取組を実施中

## 【年齢別接種率】

	人口	1回目接種	2回目接種	3回目接種
		接種割合	接種割合	接種割合
65歳以上	2,385,612	92.9%	92.7%	85.0%
60～64歳	459,527	92.4%	92.2%	74.1%
50歳代	1,219,649	91.3%	91.0%	60.9%
40歳代	1,322,085	79.6%	79.3%	40.6%
30歳代	1,014,384	76.9%	76.3%	30.7%
20歳代	979,470	75.6%	74.9%	27.1%
18、19歳	161,014	79.5%	78.6%	19.9%
12～17歳	466,717	62.3%	61.4%	5.3%
5～11歳	504,804	6.1%	4.7%	
不明				
合計(全年齢)	8,839,511	77.6%	77.0%	48.6%
合計(5歳以上)	8,513,262	80.6%	80.0%	50.5%
合計(12歳以上)	8,008,458	85.2%	84.7%	53.6%
合計(18歳以上)	7,541,741	86.7%	86.2%	56.6%

※5月13日の国提供資料から作成

## ワクチン接種促進に向けた集中取組(期間:4月21日～5月22日)

### 1 若年層のワクチン接種促進に向けた広報・啓発

- 様々な媒体を活用し、ワクチン接種の効果・安全性や大規模接種会場の情報等、**接種の判断材料となる情報を発信**

### 2 府大規模接種会場を活用した大学等における追加接種の促進

- 大学等の単位で団体接種を実施。府内の大学等に利用を呼び掛け、**学生への接種を促進**するとともに、参加大学を府ホームページで公表

### 3 企業における追加接種の促進(「集中取組協力企業」の公表)

- 経済団体を通じ、企業に対し**若年層をはじめ従業員等の接種促進に向けた協力を働きかけ**
- 協力企業を「集中取組協力企業」として府ホームページで公表し、気運を醸成

### 4 府大規模接種会場の運用変更

- 5月1日より、利用状況を踏まえた**接種体制の最適化**と合わせて、金曜日・土曜日の開設時間を22時まで延長(5月23日以降も継続)

# ワクチン接種の取組み-4回目接種及び武田社ワクチン(ノババックス)-

- ◆ 4回目接種については、国分科会(※)において、特例臨時接種として実施することが了承
- ◆ 武田社ワクチン(ノババックス)についても、同分科会において、特例臨時接種として使用するワクチンに位置づけられることが了承
- ◆ 必要な法令改正等を経て、5月下旬から開始される見込み

(※) 令和4年4月27日開催 第32回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

## 【4回目接種の概要】

項目	内容
接種対象	<p>① <u>60歳以上の者(努力義務あり)</u>      ② <u>18歳以上60歳未満の者のうち、</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>基礎疾患を有する者</u></li> <li>・ <u>その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者</u></li> </ul> <p>※ 接種勧奨は①・②とも実施</p> <p style="text-align: right;">(努力義務なし)</p>
接種間隔	3回目接種から少なくとも5カ月経過後に1回接種
使用ワクチン	ファイザー社、武田/モデルナ社

## 【ノババックス社ワクチンの概要】

項目	内容
接種対象	18歳以上
接種間隔	<p>初回(1・2回目)接種:3週間の間隔を空けて2回接種</p> <p>追加(3回目)接種:2回目接種から少なくとも6カ月経過後に1回接種</p>

初回(1・2回目)及び追加(3回目)接種で使用